

4月27日（水） 知事記者発表

報道資料



4 / 27 記者発表：発表概要

【本日の発表内容】

1. くまもとDXブランドデザインについて
2. くまもとDX推進コンソーシアムについて

4 /27記者発表：発表概要

【本日の発表内容】

- 1. くまもとDXブランドデザインについて
- 2. くまもとDX推進コンソーシアムについて

くまもとDXグランドデザイン

～内なる超高齢・人口減少社会と国際的な脱炭素社会における快適・安心・発展の共創～

DXくまもと創生会議

DXくまもと創生会議 メンバー

(順不同R2時点)

共同座長：石原 進 九州旅客鉄道株式会社特別顧問

(同)：蒲島郁夫 熊本県知事

委員：甲斐隆博 肥後銀行代表取締役会長

白石 隆 熊本県立大学理事長 ※

高畠宏一 株式会社ミライト・テクノロジーズ会長

永野芳宣 九州産業大学特命教授

山田清志 東海大学学長

●向かい合わなければならない”現実”

- ・ 少子高齢化による人口構造の変化や人口減少
- ・ デジタル化、気候変動、脱炭素など、世界全体の変化

○未来に向けた”可能性”

- ・ 新たな技術による人手不足などの社会課題への対応
- ・ 新たな価値観による地域社会への人や企業の流れ

熊本県の将来ビジョンを実現する最も重要な「手段」
= **DXの推進**

くまもとDXランドデザイン

- ・ **DX推進のための**行政、産業界、学界、関係者間の「**羅針盤**」
- ・ 10年後の変化・課題と「あるべき姿」、取組みの方向性を示す

DX推進の2つのビジョン（あるべき姿）

1. 産業の発展を共創し県民所得を伸ばし続ける県くまもと

2. ひとを惹きつける快適・安心な生活環境を共創する県くまもと

実現の方向性（ビジョンに向けた取組み）

1. 挑戦する企業を熊本県の様々な産業の発展の中心に

2. 熊本県でこそ農業を挑戦したくなる成長産業に

3. 新しい観光スタイルを熊本県の切り札に

4. 熊本県でこそ新たなヘルスケアシステムの構築へ

5. オールくまもとで経験を活かして災害に強い熊本県に

6. 熊本県を自然の恵みだけでなく便利さも実感できる地域社会へ

7. 熊本県を地域社会の担い手に選ばれる郷土に

4/27記者発表：①発表概要

【本日の発表内容】

1. くまもとDXブランドデザインについて

● 2. くまもとDX推進コンソーシアムについて

くまもとDX推進コンソーシアム を設立します

- ・ グランドデザイン推進における”共創”の場
- ・ 民間・学・行政・その他団体から広く参集
- ・ DX推進のイベント、会員限定のセミナー
- ・ 情報プラットフォームでの情報発信・収集

くまもとDXランドデザイン

ランドデザインに示したビジョンの実現

くまもとDX推進コンソーシアム

役割①

DXプロジェクト事業の推進

- 公募型実証プロジェクト
- 大学・専門学校での人材育成プロジェクト
- スマートシティ等連携プロジェクト 等

役割②

DX推進機運の醸成

- イベント・セミナー等実施
- 情報プラットフォームの企画・構築・運営

プレイヤー化

入会

産学官の各主体

コンソーシアム会員募集

メリット①

コミュニティー形成
プロジェクト参画

メリット②

専用セミナー
イベントの受講

メリット③

情報プラットフォーム
フォーム

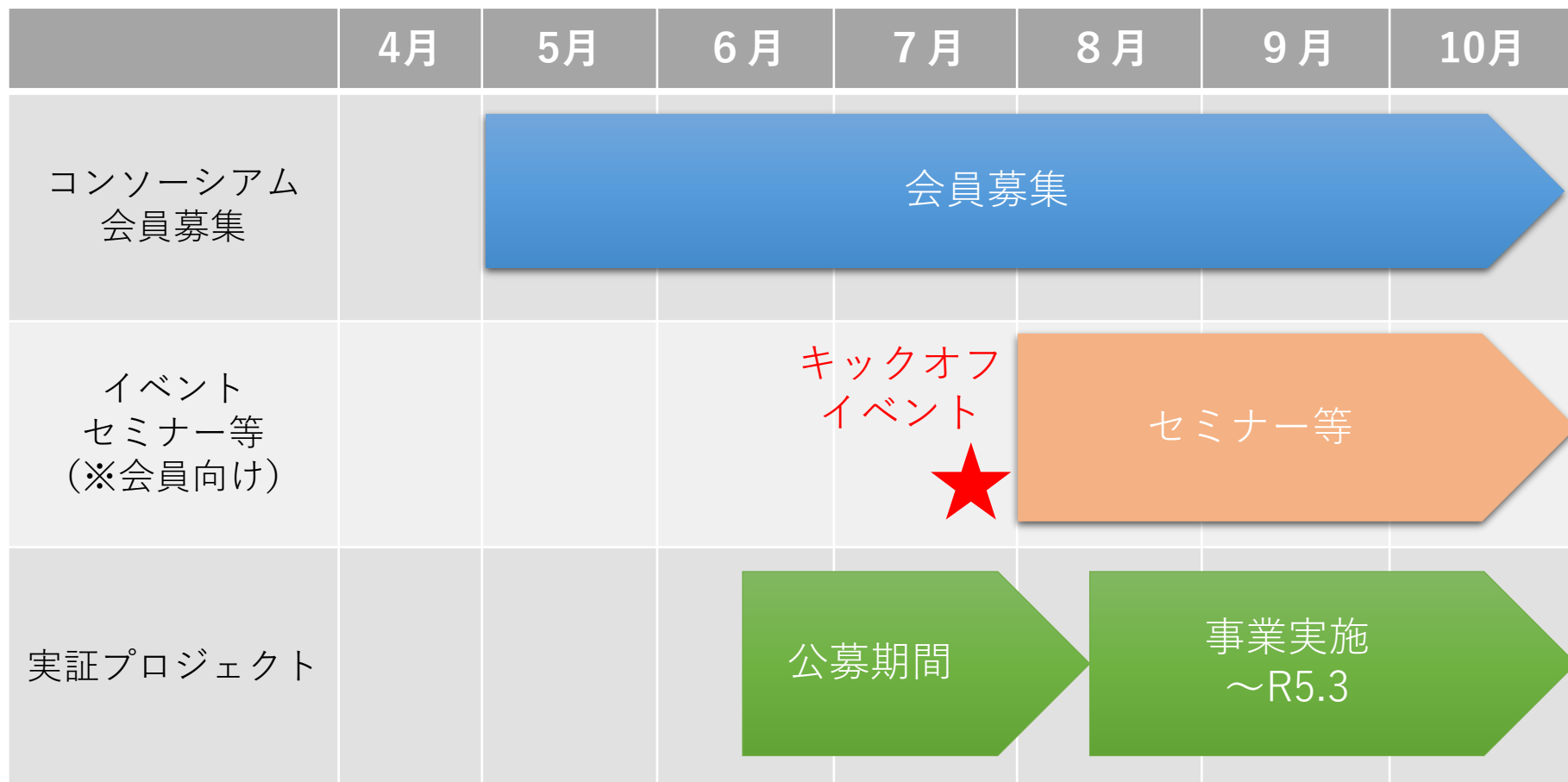
本日4/27より募集開始

(詳しくは県ホームページを参照)

公募型実証プロジェクト 募集について

- DXの成功事例創出のためプロジェクトを公募
- 「くまもとDXランドデザイン」に沿うもの
- プロジェクト実施結果を先行事例として展開
- 公募開始6月 事業費を県が負担（※上限有）

今後のスケジュールについて



4 /27記者発表：本日の発表まとめ

- くまもとDXグラウンドデザインについて
- くまもとDX推進コンソーシアムについて
コンソーシアム会員は本日より募集開始
 - ・専用セミナー・イベントの受講
 - ・参加会員同士のコミュニティー形成
 - ・公募型実証プロジェクトに関して
※現在6月応募開始を予定